

OUI Inc.

NEWSLETTER

2022年 9月15日 / Vol 4

OUI Inc.がインドネシアの大学・医療機関を訪問

2022年8月、OUI Inc.の清水・中山がSmart Eye Cameraの共同プロジェクトのフォローアップのため、インドネシアを訪問しました!



スラウェシ島・マカッサルにあるHasanuddin Universityでは共同研究のためのミーティングを行い、Smart Eye Cameraのテスト試用もスタートさせました。医学部長・副医学部長への表敬訪問も行い、今後の協働体制に向け、前向きな議論を行いました。

バリ島にあるUdayana UniversityとSanglah Central Hospitalでは共同研究のためのミーティングを行い、進捗のフォローアップを行うとともに、実際のテスト試用もスタートさせました。また、バリ島で20年近く、失明・視覚障害克服の支援活動を行っているオーストラリアのJohn Fawcett FoundationがUdayana University, Sanglah Central Hospitalと協働して行っている近隣住民へのアイキャンプにも参加し、こちらでもSmart Eye Cameraによる診察を実施致しました!

ジャカルタのHarapan Kita Women and Children Hospitalでも、Smart Eye Cameraを使った共同研究のフォローアップを行いました。こちらの病院では、Smart Eye Cameraを使用し、集中治療室(ICU)の新生児の前眼部スクリーニングや、現在開発中のSmart Eye Cameraの眼底モデルを使った未熟児網膜症のスクリーニング・視神経乳頭の観察など、様々なユースケースを検討しており、その有効性を検証するうえで非常に意義深い訪問となりました!

OUI Inc.は今後も、多様な研究機関・医療機関と連携して、エビデンスを出しながら、世界の予防可能な失明・視覚障害の克服のため挑戦を続けていきます!

SEC

Smart Eye Camera

導入されたクリニック:

- Hasanuddin University
- Udayana University
- Sanglah Central General Hospital
- Harapan Kita Women & Children Hospital





OUI Inc.では協働して実証を進めて下さるパートナーを募集中です!

OUI Inc.は、Smart Eye Cameraを使って、眼科医療へのアクセスが難しい、途上国の農村や医療過疎地域などの患者さんに眼科の診断を届け、現地の眼科医・医療機関と連携して治療までつなげるモデルを共創することで、2025年までに世界の失明を半分にするをビジョンに掲げています。

これまでアジア・アフリカ・南米を始め、世界20か国以上でパイロット実証を進めています。日本では医療機器登録済みで、眼科クリニックや、離島や地方の医療過疎地域の診療所、訪問診療クリニック等での導入が進んでいます。

より多くの患者さんに眼科医療を届けるために、日本でも世界でも、各地の医療現場で活躍されている先生方・医療従事者の方々と連携して、Smart Eye Cameraを使った眼科の遠隔診断モデルの実証を進めていきたいと思っています。

ご興味のある方は、是非ご連絡いただけますと幸いです!

担当窓口:

Department of Global Business, OUI Inc.

中山 慎太郎: p.shintaro@ouiinc.jp

石丸 莉奈: ri.univ8@gmail.com

OUI Inc.ウェブサイト: <https://ouiinc.jp/en>

OUI Inc. Medium (最新の活動状況はこちらから):

<https://oui-eng2019.medium.com/>

